
福岡市NPO活動支援基金 (あすみんな夢ファンド)

令和4年度 活動報告書



福岡市市民局コミュニティ推進部
市民公益活動推進課

はじめに

「福岡市NPO活動支援基金(愛称：あすみん夢ファンド)」へ
ご寄付をいただき、ありがとうございました。

あすみん夢ファンドはNPOの公益的な活動に必要な資金を助成するとともに、寄付を通じた社会貢献意欲を高めることにより、市民の自主的かつ自発的な公益活動の促進を図ることを目的として設置しています。

令和4年度は、5,351,234円のご寄付をいただき、
NPO法人11団体の活動を支援することができました。

本報告書は、これらの活動について、ご寄付をいただいた方々をはじめ、
多くの皆様へお知らせするものです。

今後ともNPO法人へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

※NPO法人への支援額(補助金の額)は、補助年度の前年度末の基金残高を限度とします。

目次

1 令和4年度福岡市NPO活動推進補助金

- 特定非営利活動法人アクションタウンラボ ————— 4
- 特定非営利活動法人アジア太平洋こども会議・イン福岡 — 5
- 特定非営利活動法人福岡シュタイナー学園 ————— 6
- 特定非営利活動法人Y N F ————— 7

2 新型コロナウイルス対策支援

- NPO法人いるか ————— 9
- NPO法人ウィッグリング・ジャパン ————— 10
- 特定非営利活動法人W i n g - W i n g ————— 11
- 特定非営利活動法人エスタスカーサ ————— 12
- 特定非営利活動法人O n P a l ————— 13
- 特定非営利活動法人グローバルライフサポートセンター — 14
- NPO法人ハッピーライド ————— 15

3 あすみん夢ファンドへの寄付の方法について

- ふくおか応援寄付（ふるさと納税） ————— 16
- 寄付企業様への特典 ————— 17
- ご当地WAONカード ————— 18
- あすみん夢ファンド自動販売機 ————— 18
- 不要になった入れ歯やアクセサリ ————— 19

令和4年度NPO活動推進補助金

■ 対象団体

定款に定める事務所の所在地が福岡市内にある特定非営利活動法人(NPO法人)

■ 対象事業

地域社会の発展に資すると認められる活動であって、NPO法に定める20の分野のいずれかに該当する事業（宗教活動、政治活動または選挙活動を除く）

■ 補助金の額

<ステップアップ>

1回目：補助対象経費の80%以内、1団体あたり上限50万円

2回目：補助対象経費の70%以内、1団体あたり上限50万円

3回目：補助対象経費の60%以内、1団体あたり上限50万円

<スタートアップ>

補助対象経費の80%以内、1団体あたり上限10万円

■ 交付団体数

4団体

特定非営利活動法人アクションタウンラボ

イタウンラボ

特定非営利活動法人
アクションタウンラボ



—令和4年度補助額：439,772円—



団体紹介

「孤立をさせない場所づくり」をミッションとし、地域活動団体等のネットワークづくりなどを中心に活動しています。また、商業施設の中に拠点を置くメリットを活かしながら様々な社会課題に関する啓発活動も実施しています。

補助事業概要



フードドライブ基盤整備事業

フードドライブボックスの普及啓発を実施しました。市内10カ所にフードドライブボックスを設置し、地域で食品が循環する循環型地域共生社会の仕組み作りができました。また、10月30日の「食品ロス削減の日」に合わせて、小学生やその保護者を対象に食品ロスを知ってもらうためのワークショップや勉強会、商店街などを回り食品ロスになりそうなものを集める「ロスロスハロウィン」を開催。地域住民に対して食品ロスの啓発を行うことができました。

参加者の声

食品ロスがこんなにあるなんて知らなかった！

家庭でも日常的に食品ロスについて話していきたいです。

特定非営利活動法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡



—令和4年度補助額：2,789,566円—



団体紹介

世界の子どもたちへ国際交流促進の支援に関する事業を行い、国や地域、文化について考察し、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み相互理解を深める活動に取り組んでいます。平和を願う豊かな国際感覚あふれる青少年が育つよう、世界の平和と共生を実現させることを目的として事業を企画運営しています。

補助事業概要



グローバルブリッジリーダープログラム

11歳の頃に事業に参加したことがあるピース大使（PA）13名を福岡に招聘し対面で「PAプログラム」を実施しました。企業やGlobal Startup Centerとのコラボイベントや、Tシャツアートと一緒に作成する等、ネットワークを広げる取り組みを行いました。ワークショップや講演会を通じて福岡の子どもや青少年たちが、国際交流の楽しさに気づき、世界に目を向けるきっかけになりました。

参加者の声

海外の人と交流できる機会が無いので今回参加出来て嬉しかった。

英語があまり話せなかったのが勉強して次はもっとぺらぺらに話せるようになりたい。

特定非営利活動法人福岡シュタイナー学園

—令和4年度補助額：1,120,000円—



団体紹介

どのような時代にあっても子どもの人生を支え続け、個性を生かし、また他者と協働し合う社会を創造し、貢献していこうとする力を育むために、ルドルフ・シュタイナーの人間観に基づいた教育を行っています。

補助事業概要



「多様な学び」への誘いシンポジウム事業

電気ビルみらいホールにて、子どもの育ちシンポジウムを開催しました。登壇者には養老孟司氏、伊勢達郎氏、日登美氏、田北雅裕氏、司会として神武春菜氏、ファシリテーターとして青木将幸氏を迎えました。第一部では、養老先生による「子ども時代大切にしなければいけないことって何ですか？」というテーマで基調講演を開催しました。第二部ではトーク&ディスカッションを行い、養老先生はじめ、登壇者3名それぞれと「子どもたちが育つ上で大切にしなければいけないことは何か？」について深めていきました。

参加者の声

子どもの事や未来を真剣に考えられる大人の集まりという雰囲気でした。

視野が広がりました。行動に移したいです。

特定非営利活動法人 YNF

— 令和 4 年度補助額：484,915 円 —

生活、住まい、
その人らしい
「再建」を。

YNF



団体紹介

災害ケースマネジメントを軸として、自然災害による被災者の生活再建支援を行っています。これまで平成 29 年 7 月九州北部豪雨、平成 30 年 7 月豪雨、令和 2 年 7 月豪雨などの災害で活動し、令和 5 年 7 月豪雨では久留米市を中心に活動しています。

補助事業概要



避難所リーダー養成講座

福岡市内の各自主防災組織へ参加の呼びかけを行い、避難所運営ワークショップ「さすけなぶる」の体験会を行い、「その場コミュニティ」に代表される有事の際の避難所運営に関する考え方について学びました。事前・事後アンケートの結果では、「個人の考えを尊重する」「より困っている避難者を優先する必要がある」などの意見があり、一人ひとりを大切にするというスタンスへの理解や、柔軟な対応の必要性への理解が深まったことが分かりました。

参加者の声

自分自身がひきこもりがちなので声をあげる事も大事だと思った。

校区の防災委員長として本日の学習を広げていきたい。

新型コロナウイルス対策支援

■ 対象団体

定款に定める事務所の所在地が福岡市内にある特定非営利活動法人(NPO法人)

■ 対象事業

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な困難に直面する人・団体を支援する事業
- ・新型コロナウイルス感染症の影響の中で市民公益活動や事業を継続できるよう、団体を支援する事業
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の中止・延期等により様々な困難に直面する人・団体を増やさないう、新しい手法や工夫等によって行う事業

■ 補助金の額

補助対象経費の100%、1団体あたり上限50万円

■ 交付団体数

7団体

NPO法人いるか

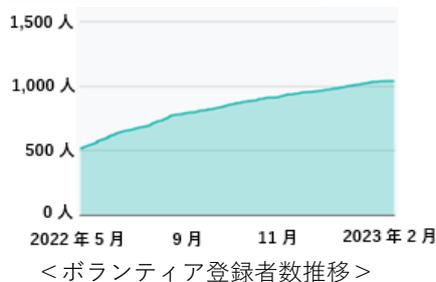
—令和4年度補助額：456,250円—



団体紹介

地域の住民とともに、子ども・高齢者・障がい者（児）のための福祉活動及び地域活性化のためのボランティア等を行い、地域社会の活性化に寄与することを目的とする団体です。暮らしのお手伝い、交流スペースの運営、子どもたちの学びの場所づくり、そして介護事業。いつも「お互いさま」の気持ちから活動を続けてきました。

補助事業概要



福岡市における公民館等利用における 子ども包括的社会福祉推進事業における ボランティアプラットフォーム構築案

ボランティアの募集から採用に至る過程を一括して対応するチームを創設し、HP内にはボランティア募集のバナーやページを構築したことで、市民がボランティアに参加しやすい仕組みを構築することができました。また、九州子どもフォーラムを開催し、全国の団体との連携を強化したことで、多くの専門家の方々に、採用ボランティア向け研修会に登壇いただけるようになりました。

参加者の声

子どもたちが楽しく過ごしている姿を見ると
こちらも嬉しくなります

子ども食堂に参加しやすい
フォームがあり
気軽に参加できました

NPO法人ウィッグリング・ジャパン

—令和4年度補助額：288,000円—



団体紹介

当団体は13年にわたり、抗がん剤治療を受けている女性患者の方に、リユース（再活用）ウィッグを提供しています。「外見の変化」に悩む3,000名以上の女性がん患者の経済的・精神的な負担を減らし、外見のケアと心のケアを行ってきました。また、がんに関する医療セミナーを定期的を開催。現役の医師や教授が講演を行った後、質疑応答の時間を設けています。

補助事業概要



オンライン&会場開催

ハイブリッド医療セミナー事業

主にがんに関する医療セミナーを中心に、現役の医師や教授がアピアランスケアやストレスケアに対する講演を行った後、その場で受講者が質問もできるセミナーを実施しました。会場とオンライン配信によるハイブリッド開催により、コロナ禍で外出を控えている方や遠方の方、また外出できない方にも受講していただくことができました。

参加者の声

がん経験者の実体験が聞けて涙が出ました。

先生が質問に丁寧に答えてくれて有難かったです。

特定非営利活動法人 Wing - Wing

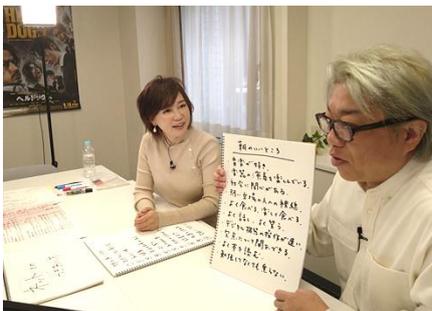
— 令和 4 年度補助額：500,000 円 —



団体紹介

子どもたちの未来を応援し家族の笑顔を創造することを目的として、平成 26 年 12 月に発足しました。「心と身体のバランス作り」「コミュニケーション力の向上」「自己肯定力の構築」を基軸に、家族の成長と子どもたちの自立心を育む活動として「子ども教室」「保護者セミナー」「親子イベント」の開催や情報発信を行っています。

補助事業概要



オンライン子育て応援サロン会

「大人から子どもへ、言葉の伝え方」

言葉のプロフェッショナル・専門家の方々を講師に迎え、子育て中の保護者を対象に「大人から子どもへ、言葉の伝え方」について事前にいただいた質問に回答しながら対談形式の講座を開催しました。アンケートでは、参加者の満足度が高く、多くの保護者が子育てのヒントを得ており、前向きな気持ちになっていただけたと感じています。継続的な子育て支援活動を行うため、現在も公民館など様々な場所で、サロン会を不定期に開催しています。

参加者の声

他人の意見や困りごとを共有することでストレスの緩和や励みになると感じた。

共感できる内容で子育てのヒントがたくさんあった。

特定非営利活動法人エスタスカーサ

— 令和4年度補助額：465,000円 —



団体紹介

障がい児支援事業として放課後等デイサービスや、グループケア型ショートステイ「アルコイリス」を実施しています。私たちの目指す「アルコイリス」の暮らしは、どんなに障がいがか重くとも、一人ひとりがかけがえのない存在として、地域とつながることができることです。

補助事業概要



自然に触れる事で

生き生きと生きていける環境事業

稲刈りや芋ほりなどの農業体験により、子どもたちに友達との交流の場を提供することができました。不登校の子どもたちが、様々な人と関わりながら自然に触れることや料理作りをすることで、自己肯定感を強くすることができました。オフグリッドソーラーやペットボトル温水器、雨水タンクを子どもたちと一緒に修理し、当たり前ではないエネルギーの素晴らしさを実感することができました。

参加者の声

コロナの状況下でもイベントに参加して元気になった！

自然環境に触れる事で生き生きと生きていけるようになった！

特定非営利活動法人 OnPal

— 令和4年度補助額：500,000円 —



団体紹介

入院している子どもたちをプロの演奏家が訪問して笑顔を届けているボランティア団体です。色々な楽器の演奏を聴いて、触って、音を出して勉強する「音楽授業」や、一緒に音を出して楽しむ「コンサート」を行っています。コロナで病院への訪問活動が制限されてからも、YouTube 動画やオンラインで活動を続けています。

補助事業概要



こどもコンサートを開催し動画を 病気の子も達にネット配信する事業

令和5年3月26日(日)に福岡市立中央市民センターで「おんぱる春のこどもコンサート」を開催し437人の親子連れに久しぶりに生の音楽に触れていただきました。また、このコンサートは、九州大学病院や福岡市立こども病院に入院している子どもたちにもインターネットで動画配信しました。観客のいるホールでの収録は、スタジオ収録にはない子どもたちの歓声も入り、臨場感のある動画を楽しんでもらえたと思います。

参加者の 声

「どんぐり山のマロンちゃん」(写真上)
を見て爆泣きした

オーガマンがかっこよかった
(写真下)

特定非営利活動法人グローバルライフサポートセンター



— 令和4年度補助額：500,000円 —

無料相談

福岡市NPO活動推進事業補助金
外国人と外国人に係る企業・団体・個人向け相談・サポートセンター事業

仕事

手続き

生活

医療

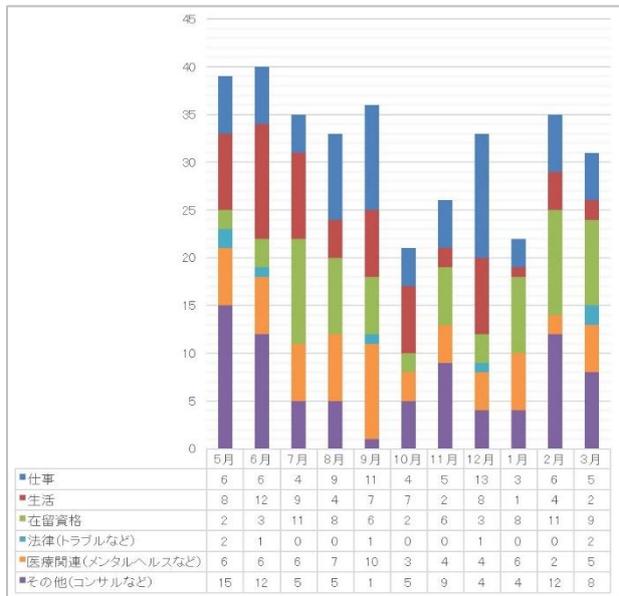
メンタルヘルス

お問い合わせ Tel/092-283-8880 Mail/support@npo-global.jp ※翻訳・通訳、手続き、付き添いが必要な場合は、別途実費が必要になる場合があります。

団体紹介

国籍、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる社会を目指すことを理念に掲げ活動しています。相談会や教育支援等を中心とした事業を行っており、国際協力、街づくりの推進、男女共同参画社会の形成の促進を図る活動、また、健やかに暮らせる地域づくりに寄与することを目的としています。

補助事業概要



外国人と外国人に係る

企業・団体・個人向け相談・サポート事業

ZOOM を活用することで、これまで以上に相談を受けることができました。また、ウクライナ避難民からの相談においては、戦争によるメンタル面での配慮が特に重要とされ、支援体制の強化につながりました。相談内容を事例ごとにまとめることで、問題解決までのノウハウを築くことができ、また、情報の収集・整理を行うことで、相談者が短時間での確なアドバイスとサポートを受けられる等、相談者の負担軽減・効率化につながりました。

<相談実績>



参加者の声
仕事を紹介してもらってよかった！

法律に関する相談ができて助かった。

NPO法人ハッピーライド

— 令和4年度補助額：500,000円 —



団体紹介

東日本大震災で現地に行きコミュニティの大切さを痛感し法人を設立しました。多様性の社会の中で困った時に「助けて」と言い合えるお互い様の関係を作るために、興味のない人を振り向かせる仕掛けと目線合わせに重点をおくことで、1つでも多くの悩みを解決し、1人でも多くの笑顔を作り出しています。

補助事業概要



社会的孤立(コロナブルー)

解消に向けた聞き取り事業

西区下山門団地1区～6区の794世帯の主に高齢者や障がい者に困り事のアンケート調査を行いました。また、悩み事や困り事を話しやすいようざくばらんに話ができる井戸端会議のような場としてフリマやお茶会を開催しました。対面による聞き取りができた368世帯の困り事すべてに情報提供をし、解決につなげることができました。一方で、人付き合いをしたくない等の理由により解決策を届けることが難しい世帯があることも分かり、今後の課題となりました。

参加者の声

悩み事や困り事をじっくり聞いてもらえて話せて良かった。

わざわざ調べてくれたのね情報をありがとう。助かりました。

あすみん夢ファンドは ふくおか応援寄付(ふるさと納税)の寄付先のひとつです

■ 寄付の決済方法が選べます

郵便局、銀行、クレジットカード決済、コンビニエンスストア支払い、AmazonPay、スマホキャリア決済、Pay-easy、PayPal、ネットバンキング、メルペイ、楽天ペイ、Apple pay、あと払い（ペイディ）、au PAY、au かんたん決済、d 払い決済、paypay、ソフトバンクまとめて支払いの18の決済方法から選択できます。手数料はいずれも不要です。

各ポータルサイト（ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ANA ふるさと納税、ふるなび、さとふる、一休）からお申込みいただくか、背表紙に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

■ 返礼品を進呈します（市外居住の個人の寄付者）

1万円以上の寄付をいただいた方に、寄付額に応じた返礼品を進呈します。
ふくおか応援寄付返礼品につきましては、下記QRコードを読み取りください。



(ふるさとチョイスHP)

■ 税制上の優遇措置が適用されます

個人の方は、所得税と個人住民税で寄付金税額控除を受けることができます。
詳細は、お住まいの地区を管轄する税務署、市区町村役場にお問い合わせください。

■ 申告に関する手続きが簡単

特定の条件を満たす個人の方は、ワンストップ特例制度を利用する旨の申請書を提出することで、確定申告をしなくても寄付金税額控除を受けることができます。

寄付企業様への特典をご用意してます

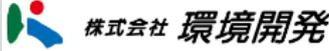
■ 税制上の優遇措置が適用されます

地方公共団体への寄付は、全額が損金に算入されます。
詳しくは国税庁ホームページをご確認ください。

■ 福岡市のホームページで紹介いたします

寄付いただいた企業様を福岡市役所のホームページで紹介いたします。
また、貴社ホームページのリンクを貼ることで、アクセス数の増にもつながります。
(公表を希望しない場合には掲載しません)

<掲載イメージ>

 イオン九州株式会社	 株式会社 環境開発	 愛しとと	 オオツカ・ガスエンジニアリング
--	--	--	--

特定非営利活動法人新世紀教育研究会 様、「あすみん」マネジメントグループ 様、
株式会社やまやコミュニケーションズ 様、福岡環境整備株式会社 様、福岡市教職員組合 様、
特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会 様、福岡中央児童会館等建替え整備事業株式会社 様

■ 福岡市のNPO法人の情報をお届けします

寄付を活用して事業を行った福岡市のNPO法人の活動報告書（本報告書）をお送りします。



福岡市のご当地 WAON カードを使うことで 寄付できます

イオン九州株式会社より、福岡市のご当地 WAON カード「FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON」のご利用額の0.1%を寄付していただいています。全国の WAON 加盟店で利用でき、どこで利用してもあすみん夢ファンドに寄付されます。



<FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON>

自動販売機の設置やジュース等を購入することで 寄付できます

高原ミネラル(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、大塚製薬(株)、自動販売機設置者の皆様のご協力により、あすみん夢ファンド自動販売機を設置し、売上の一部を寄付していただいています。

自動販売機設置者の皆さま

- ・(株)愛しとーと
- ・(株)オオツカ・ガスエンジニアリング
- ・(株)環境開発
- ・福岡環境整備(株)
- ・福岡市教職員組合
- ・福岡中央児童会館等建替え整備事業(株)
- ・「あすみん」マネジメントグループ

(特定非営利活動法人九州コミュニティ研究所 / (株)ミカサ)



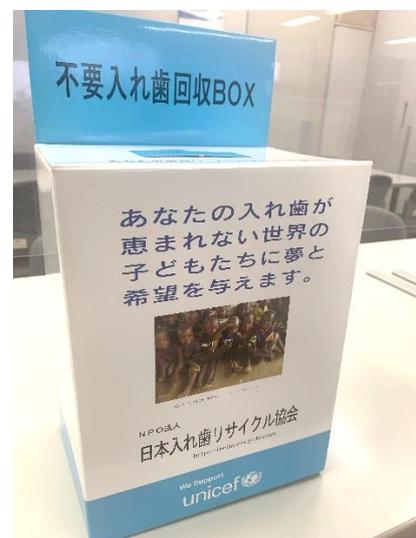
不要になった入れ歯やアクセサリで寄付できます

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会のご協力により、福岡市役所本庁舎・各区社会福祉協議会など市内13か所に回収ボックスを設置しています。

回収した不要入れ歯やアクセサリに含まれる貴金属をリサイクルすることによって得られる収益の40%が、あすみん夢ファンドに寄付されます。

回収ボックス設置場所

- ・福岡市役所本庁舎：7階市民公益活動推進課
- ・東区社会福祉協議会：窓口
- ・博多区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ・中央区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ・南区社会福祉協議会：窓口
- ・城南区社会福祉協議会：窓口
- ・早良区社会福祉協議会：窓口
- ・西区社会福祉協議会：事務所内 ※職員にお声掛けください
- ・西部出張所：1階3番窓口 ※職員にお声掛けください
- ・入部出張所：1階1番窓口 ※職員にお声掛けください
- ・NPO・ボランティア交流センター：ミーティングコーナー
- ・市民福祉プラザ：1階総合案内
- ・葬祭場：受付





福岡市NPO活動支援基金(あすみんな夢ファンド)令和4年度活動報告書
令和5年9月発行

<発行者・問い合わせ先>

福岡市市民局コミュニティ推進部市民公益活動推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号

電話：092-711-4283 FAX：092-733-5768

メール：koeki.CAB@city.fukuoka.lg.jp